

令和6年度研修

行政研修

建築設備工事監理

主 催 一般財団法人 全国建設研修センター
後 援 国 土 交 通 省
全国知事会・全国市長会・全国町村会

建築設備は、環境、省エネ、ライフサイクルコストへの要求が高まる中、快適な住環境空間を追求するためには、設備スペースの収まり、取り合いを意匠や構造と調整しなければなりません。一般的に耐久年数が短い設備機能を将来にわたり維持するためには、保守・更新・改修も見据えた計画・設計・施工が必要となります。

本研修では、機械設備、電気設備の工事監理に必要な設計、施工の基本的知識と技術的ポイント、改修の留意点や事例について学びます。

集合研修では、全国から集まった参加者の相互交流、情報交換の貴重な機会として好評を得ています。

また、当該研修の講義をライブ研修として、リアルタイムでも配信いたします。皆様のご参加をお待ちしています。

【受講された方々の声】

- ・工事監理についてのポイント等は勿論だが、建築設備の初級的な内容についても講義があり、改めての気づきもあった。
- ・事例紹介が多く、実務で参考になるものばかりで大変勉強になった。民官両方の講師の話を聞くことができたので、会社に持ち帰り仕事に活かしたいと思った。
- ・写真や動画を交えた解説、事例を多く紹介していただくことにより、工事監理のポイントについて理解することができた。
- ・各講義の密度が高く、3日間集中して受講することで設備工事監理の知識が深まった。

【研修期間】 令和6年5月29日(水)～ 5月31日(金) 3日間

【研修場所】 一般財団法人 全国建設研修センター 研修会館

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042-324-5315 <https://www.jctc.jp/>

当センターホームページよりインターネットで研修の申し込みができます。

※受講経費の助成制度がある県(政令市を除いた市町村職員)の受講が対象となります)

集合研修は、青森・岩手・栃木・群馬・〔神奈川〕・新潟・富山・山梨・岐阜・静岡・奈良・和歌山・岡山・山口・徳島・高知・〔大分〕・宮崎の18県。ライブ研修は〔 〕を除く16県。

詳細は、各県市町村振興協会・こうち人づくり広域連合にお問い合わせください。

※行政研修は、行政関係職員を対象とした研修です。民間の方は受講できません。

令和6年度研修「建築設備工事監理」実施要領

1. 目的 機械設備、電気設備の工事監理に必要な設計・施工の基本的知識と技術を修得するとともに、事例を通じて改修の留意点を学ぶ。
2. 対象者 国、地方公共団体、独立行政法人等において建築関係の業務に携わる職員
3. 募集人数 **【集合研修】** 40名 **【ライブ研修】** 定員はありません
4. 研修期間 令和6年5月29日(水)～5月31日(金) 3日間

【集合研修に関する注意事項】

※通学制です。

※近隣の提携ホテルに研修生特別料金で宿泊できます。

当センターホームページ又は下記アドレスより予約できますのでご利用ください。

<https://www.jctc.jp/training/hotel>

5. 集合(配信)日時 5月29日(水) 1号館1階ロビーの教室案内板にて教室をご確認の上、9時30分までに教室に入室(ライブ受講はログイン)して下さい。

6. 教科目、講師及び研修場所 (次頁以降参照)

7. 申込先及び問い合わせ先

一般財団法人全国建設研修センター研修局 研修担当：峯尾、清水
〒187-8540 東京都小平市喜平町 2-1-2

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

TEL 042-324-5315 FAX 042-322-5296

※申込方法 **【集合研修】** インターネット、郵送、FAX

【ライブ研修】 インターネット

8. 研修会費及び納入方法

研修会費 66,000円(1人当たり、消費税含)

請求書をお送りしますので、請求書到着後にお振込みください。

※振込手数料はご負担ください。

請求書の発送・納入方法につきましては、

当センターホームページ「<https://www.jctc.jp/training/kaihi>」をご確認ください。

9. 申込締切日 令和6年5月15日(水)

【集合研修】

10. その他

- (1) ご持参いただくもの(筆記用具、共済組合員証又は健康保険証、雨具等)
- (2) 研修受講中の服装及び履物は、研修にふさわしい常識的なものを着用してください。
- (3) 駐車場はありませんので、自家用車でのご来場はご遠慮ください。

お知らせ

食事については、平日の昼食時のみ、お弁当（税込 500 円）の販売を行います。
支払いは、直接販売員へお願いします。

【ライブ研修】

10. ライブ研修に関するご案内

(1) 動作環境

- ・インターネットが閲覧できる環境（通信料は、各自負担となります）
- ・推奨 OS：Windows 10 以降、Mac OS X 10.11 以降
- ・推奨ブラウザソフト：Google Chrome、Microsoft Edge（バージョンは、すべて最新版）
- ・上記環境に該当しても、セキュリティ環境によっては閲覧できない場合があります。

※研修センターホームページの申込画面にある確認用動画で閲覧可能か、お申込み前にご確認ください。

(2) 注意事項

- ・お申込みに当たっては、「WEB 研修規約」の内容を確認し、同意の上お申込みください。
- ・動画を録画・キャプチャーすることや SNS 等へのアップは禁止します。
- ・サービス利用に当たってのサポートは致しかねます。
- ・申込者のみ閲覧可能とし、視聴 ID 等の譲渡を禁止します。
- ・受講される人数分をお申込みください。

(3) その他

- ・申込締切日以降、受講に必要な「ID／パスワード」を送信します。
また、申込時に登録された住所に「研修テキスト」を送付します。
- ・研修開始の3日前(土日祝日を除く)までに「ID／パスワード」「研修テキスト」が未着の場合は、ご連絡ください。
- ・「ID／パスワード」通知後にキャンセルはできません。

11. 修了証書の発行

ID／パスワード送信時に、「学習報告書」を添付いたします。

「学習報告書」に必要事項を記入の上、返信してください。確認後、修了証書をお送りいたします。

令和6年度研修「建築設備工事監理」時間割

月日	曜日	時間	教科目	講義内容	講師
5 / 29	水	9:30~10:00	開講の挨拶・オリエンテーション		
		10:00~12:00 (2.0h)	工事監理	・工事監理のポイントとは ・工事監理方針書、施工図チェック ・施工計画書、各種検査・建築との調整	株式会社 松田平田設計 総合設計室 技術監理部 担当部長 宇田川 祐 司
		13:00~16:00 (3h)	設備施工	・設備全般の施工計画、工程管理、品質管理、施工図、機器仕様書のチェック、施工の留意点、メンテナンス、不具合、施工中の検査	戸田建設株式会社 設備工事管理部 工事1課 鈴 木 啓太郎
		16:10~17:30 (1.5h)	施設管理の取り組み	・東京都における保全業務の取り組み	東京都 財務局 建築保全部 保全担当課長 村 岡 恒 典
30	木	9:00~12:00 (3h)	電気設備	・電気設備図面の見方と設計施工等の留意点、チェックポイント ・建築と電気設備の絡む部位の取り扱い注意点 ・設計図書の意図を施工に反映させるために監理者が確認すべき事項 ・改修計画設計施工等の考え方、留意点	株式会社 日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ 部 長 岡 田 悠 介
		13:00~16:00 (3h)	機械設備	・空調、衛生設備等の図面の見方と設計施工等の留意点、チェックポイント ・建築と機械設備の絡む部位の取り扱い注意点 ・設計図書の意図を施工に反映させるために監理者が確認すべき事項 ・改修計画設計施工等の考え方、留意点	株式会社 日建設計 エンジニアリング部門 設備設計グループ ダイレクター 伊 藤 昭
		16:10~17:40 (1.5h)	BIMによる施工監理	・BIMについての考え方	新菱冷熱工業株式会社 デジタルトランスフォーメーション推進本部 デジタル推進企画部 専任課長 谷 内 秀 敬
31	金	9:00~10:30 (1.5h)	事例紹介（1）	・住宅施設改修（機械設備）	独立行政法人 都市再生機構 東日本賃貸住宅本部 技術監理部 企画第2課 主 幹 渡 部 雅 住宅経営部 機械保全課 主 査 高 津 剛 史
		10:40~12:10 (1.5h)	事例紹介（2）	・公共施設改修（機械設備）	埼玉県 都市整備部 設備課 企画・設備技術・大規模担当 主 幹 高 橋 浩
		13:00~14:30 (1.5h)	事例紹介（3）	・公共施設改修（電気設備）	横浜市 建築局 公共建築部 電気設備課 波多野 雄 平
		14:30~14:40	閉講式		

※教科目及び講師については変更することがあります。

令和6年度研修 建築設備工事監理

集合研修用

申込書

(行政)

※ライブ研修の申込は、インターネット申込のみとなります。

【受講申込者入力欄】L128

ふりがな				年齢	性別
受講者氏名				満才	☐ 男 ☐ 女
最終学歴	☐ 大学院 ☐ 大学 ☐ 短大 ☐ 高専 ☐ 専門学校 ☐ 高校 ☐ その他 科卒業/修了				
当研修に関する経験年数	年	ヶ月	役職名	☐ 事務 ☐ 技術	
勤務先種別	☐ 国・地方公共団体 ☐ 独立行政法人等 ☐ 技術センター・財団・社団 ☐ 建設業者 ☐ コンサルタント ☐ その他				
勤務先	[勤務先名]				
	[所属部課名]				
	〒 —				
	TEL: — —				
受講者E-mailアドレス	@				

【受講者派遣機関名入力欄】☐上記受講者と同じ

派遣機関名					
所在地	〒 —				
連絡先	— —				
派遣事務担当者	[所属]				
所属・氏名	[氏名]				
E-mail アドレス	@				

【請求書情報入力欄】※宛名の空白指定はできません。日付は発行日になります。

請求書の送付方法	☐ 郵送 ☐ メール	送付先	☐ 派遣事務担当者 ☐ 受講者
請求書宛名			
登録番号 ※任意	T		登録なし ☐
(インボイス適格請求書発行事業者でない場合は、登録なしにレ点を入れてください)			

※ 申込書に記入された氏名、年齢等の個人情報は、研修を円滑に実施するためのものです。
申込書の記載事項は、研修の事務連絡及び実施に必要な書類等の作成以外の目的では利用いたしません。

＜研修場所＞

一般財団法人 全国建設研修センター

研 修 会 館

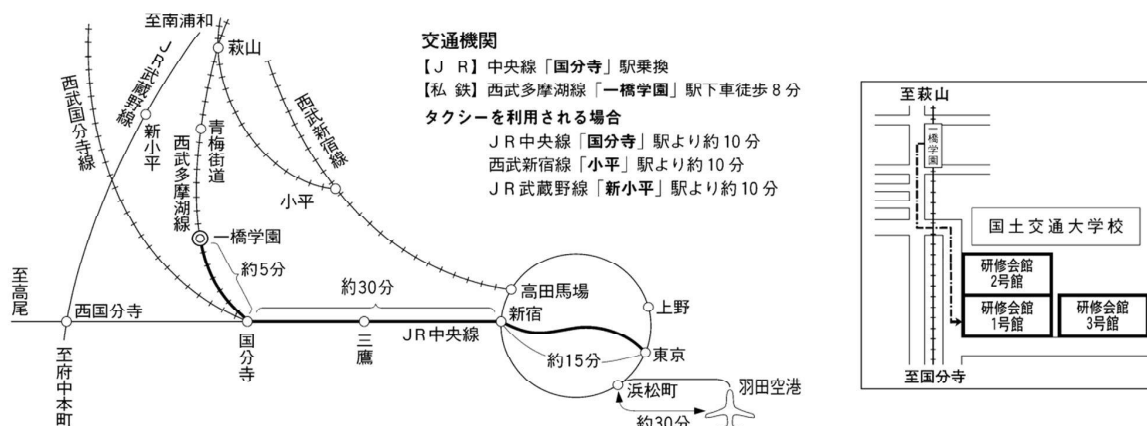
※1号館にお越しください。

〒187-8540 東京都小平市喜平町2-1-2

TEL 042(324)5315(代)

FAX 042 (322) 5296

<https://www.jctc.jp/>



令和6年度に実施する研修の実施計画についてはホームページでご確認ください。

ホームページアドレス <https://www.jctc.jp/>

【メール配信】 メール配信サービス「建設研修のお知らせ」は、あらかじめご登録いただいた方に、募集中のコースなどの情報を随時お知らせするサービスです。

なお、この場合は全ての研修について配信されます。

ご希望の方は、下記 URL または QR コードよりお申し込みください。

<https://www.jctc.jp/training/mail-service>

